



中区のまちづくりの
マスコットキャラクター
「なかちゃん」

誰かに話したくなるおもしろ歴史話がいっぱい！
ぼうじゃ!
西国街道で遊ぼうや公式SNS

Twitter

Instagram



魅力あるまちを目指して



コロナ禍でも自分たちの住むまちを魅力あるものにするため、さまざまな形でまちづくり活動を行う三つの団体の事例を紹介します。

☎地域起こし推進課 (☎504-2546、☎541-3835)

地域の駅に交流の場を提供

昨年12月に白島地区社会福祉協議会、白島商店会、幟町地域包括支援センターを中心とした地域の皆さんが、新白島駅連絡通路で「白島いきいきまつり」を開催しました(上写真)。クリスマスツリーの飾りつけコーナーや壁面イルミネーション、地域サークルによる物品販売などで楽しい空間を作り出し、多くの人の交流の場となりました。同まつり実行委員会委員長の岡本征宏さん(右写真)は「地域の方向士が交流できるよう企画しました。コロナで外



出を控える高齢者が多い中、こういうときこそ住民同士で元気にしているかな?と声を掛け合うことが大事です。このようなイベントが外出のきっかけになれば」と笑顔で話します。

歩いて地域の魅力を再発見

吉島新町一丁目町内会は、昨年11月に「ファミリーウォークラリー」を開催しました。町内の魅力的なスポットを歩いて巡るイベントで、幅広い世代が参加できるよう体力を考慮した4コースと2週間の参加期間



を設定したところ、100人以上の参加がありました。参加者からは「コロナ禍でも良い気分転換になった」「改めて地域のすてきな景色を見ることができた」と大変好評でした。同町内会副会長の稲見勝己さん(右写真)は「屋外で短時間、少人数で楽しめるよう工夫しました。イベントを通じて自分たちのまちに愛着を持ってもらい、住んで良かったと言ってもらえるようにしたいです」と語ります。



伝統芸能でまちのにぎわいを

伝統芸能を通じて、西国街道を中

心としたまちなかのにぎわいを生み出す活動に取り組む「広島伝芸」は、昨年11月、仏だん通りで箏、三絃、尺八の邦楽ライブを開催しました(上写真)。多くの人が足を止め、和楽器の音色を楽しみました。主催したNPO法人セトラひろしまの木村岳さん(右写真)は、「何百年もの間引き継がれてきた伝統芸能と西国街道を組み合わせることで、新たなまちの魅力を知っていただきたいです」と話します。今後は和楽器の体験会など、参加して楽しめる企画も用意しているそうです。



区は、上の事例のような地域のまちづくり活動に補助金を交付しています。事業の内容によって補助内容が異なります。まずは地域起こし推進課(☎、☎上記)へお問い合わせください。「応募の手引き」や申請書は区役所、市ホームページで入手できます。

市HP ページ番号

① 1457 ② 118713

事業名	補助の対象となる事業内容	締切
① 区の魅力と活力向上推進事業	区の定めたテーマに基づき、住民が自ら取り組むまちづくり活動	2/18(金) 必着
② 「まるごと元気」地域コミュニティ活性化補助事業	町内会などが地域を活動範囲として、新たに自主的・継続的に行う活動 A 地域活性化プランの作成 B 空き家などを活用した住民間の交流拠点づくり C 空き地を活用した菜園・花壇づくり D プラチナ世代・リタイア世代などの地域デビュー支援 E 交流拠点におけるネットスーパー利用の環境づくり F 住民勉強会の開催 G 他の地域などとの交流を図る活動の実施 H 子どもたちの思い出づくりの取り組み I その他地域の活性化に役立つ地域独自の取り組み	2/28(月) 必着

①の補助内容

補助年度	対象経費に対する補助率	補助限度額
初年度	3分の2以内	100万円
2年度	2分の1以内	70万円
3年度	3分の1以内	35万円

②の補助内容

活動	補助年度	対象経費に対する補助率	補助限度額
A・B (一括補助)	初年度	全額	50万円
	2年度	全額	10万円
C~I	3年度	5分の4以内	8万円
	4年度	5分の3以内	6万円
	5年度	5分の2以内	4万円
	5年度	5分の1以内	2万円

中区「減らそう犯罪」講演会

参加者には防犯グッズをプレゼント!

区の犯罪情勢や、近年の特殊詐欺被害状況とその対策、インターネットを利用した犯罪被害防止について講演を行います。現役の警察官によるお話で、実際の詐欺の手口を知り、被害に遭わない対策を学びましょう。

☎ 3月6日(日)14:00~16:00(13:30開場)
☎ 区地域福祉センター

【講師】 広島中央警察署生活安全課 警部補・梅西剛史氏
☎ 区地域起こし推進課 (☎504-2820、☎541-3835) へ。定員70人程度

